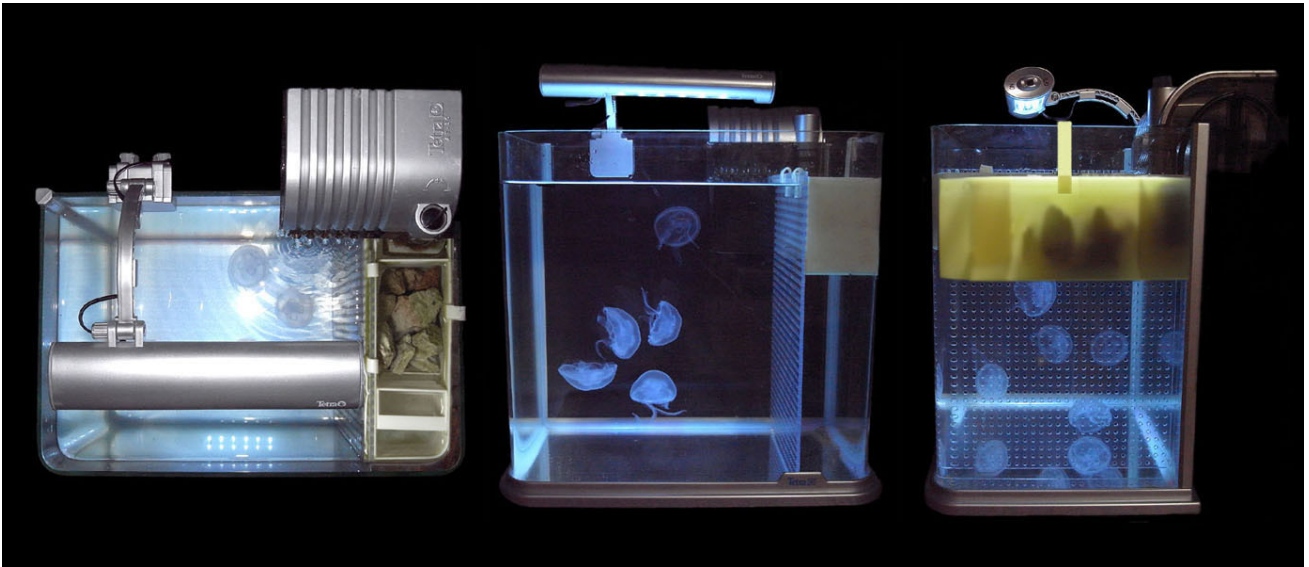


# クラゲ飼育水槽 Jelly Cube RC-02



クラゲの生態を考慮し、市販の小型水槽をアレンジする事によりコストダウンし、クラゲ飼育を気軽にチャレンジ出来るようになりました。

また、御希望が有ればミズクラゲの小さな個体を無償\*1) で配布していますので、直ぐにクラゲ飼育を始める事が出来ます。

\*1) 初回は完全無料ですが、次回からは梱包材・送料等をご負担下さい。詳しくは、配布についてをご覧ください。  
<http://www.microbase.jp/JellyClub/Delivery.htm>

## 製品構成

- LED ライト付観賞魚飼育セット テトラ RG-30LE  
水槽サイズ W32 × D22 × H30cm (容量 約 16L)
- クラゲ分離カバー (パンチング塩ビ版、生物濾過機構・メッシュ籠)
- 追加濾材 ゼオライト
- クラゲ飼育マニュアル

[Jelly Club HomePage](http://www.microbase.jp/JellyClub/) (クラゲ水槽サポート)

<http://www.microbase.jp/JellyClub/>

[クラゲとふわふわ](http://microbase.jp/fuwafuwa/) (クラゲ飼育のブログ)

<http://microbase.jp/fuwafuwa/>

株式会社 マイクロベース

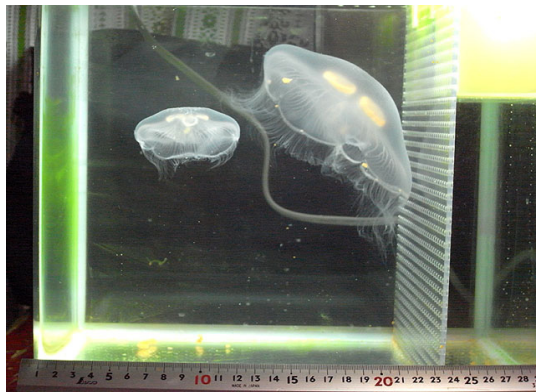
〒654-0073 兵庫県神戸市須磨区関守町3丁目3-10

御問合わせ: [jellyinfo@microbase.jp](mailto:jellyinfo@microbase.jp)

## RC-02 のユニークな特徴

### 1. 小型のクラゲ水槽

クラゲは、水族館等の大きな水槽を広い空間で見る事で、安らぎを感じる方が多いと聞きますが、あのゼリー質のクラゲが拍動している様子はいつ見ても不思議だ、市販の小型量産製品と組み合わせる事により、濾過槽や照明器具の付いたクラゲ飼育水槽の低価格化を実現しました、傘径15cmぐらいの比較的大きなミズクラゲも飼育出来ます、目の前でじっくり観察して下さい。



### 2. 無駄なタンパク質の有害化を防ぐ

従来の濾過の考え方は、物理濾過、吸着濾過と共に、好気性細菌による生物濾過が行われているが、排泄物や食べ残り餌などのタンパク質は、その物理的な濾過機構により濾過槽に留まり、そこで分解し生物処理の負荷を上げていた、Jelly Cubeシリーズでは、循環ろ過系の途中でメッシュ籠を設置し、プランクトンネットにより350 $\mu$ 以上の固形物を予め取除く事により、濾過槽の負荷を軽くしている。



メッシュ籠

### 3. 生物処理の強化

RC-02水槽は、メッシュ籠による濾過槽の負荷を軽くすると共に、生物処理の為にゼオライトによる細菌の居場所づくりを行っている。



ゼオライト

### 4. 個体の状態によって流量を変化させる

壁掛け式フィルターは、空気に触れる面積が大きく、クラゲは多くの酸素を必要とはしないが、好気性細菌にとって良く、水量を調節しやすい。

例えば、個体の大きさや状態によって、調節した水流を標準水流とすると、餌やり時は少し弱めに、水槽に沈んだ餌の除去や、水槽内面の掃除時には多少強めにと、クラゲを飼育したままでも調整がしやすい。

